

## 大台町地域公共交通計画（案）のパブリックコメント実施結果について

### 1 概要

本町の公共交通の利用者は人口減少や自家用車を中心としたライフスタイルの定着により減少しています。しかしながら、今後、人口減少・少子高齢化がさらに進むことにより町民の日々の外出手段としての公共交通の重要性は高まっていくものと考えられます。

こうした背景を踏まえ、本町では町民の生活とまちの賑わいを支え、将来にわたって持続可能な公共交通の構築を目指すことを基本理念とし、本町の公共交通施策の今後の取組の方向性、考え方を示す計画として「大台町地域公共交通計画」の策定を進めてきました。

この計画を策定するにあたり町民の皆様からご意見を募集しました。

その結果、8名の方から20件のご意見をいただきましたので、お寄せいただいたご意見の内容及び大台町の考え方を次のとおり公表します。

### 2 意見の総数

8名（20件）

### 3 町の考え方区分

区分	件数
ア 計画案等に意見を反映するもの	1
イ 計画案等に既に記載のあるもの	15
ウ 公共交通施策全般に関する意見	4

#### 4 意見の内容及び考え方

番号	区分	意見の趣旨	関連する取組等	大台町の考え方
1	イ	町営バスの利用者には高齢者が多いため、車内の安全配慮や乗車（降車）の際の段差の解消について検討していただきたい。	大台町地域公共交通計画（案）P76 【取組3-2】 (2)「バリアフリー・ユニバーサルデザイン車両の導入の推進」	町が運行する町営バスなどの車両更新時にはバリアフリーやユニバーサルデザインに考慮したノンステップバスなどの車両の導入について検討することとしています。 関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。
2	ア	町営バスを頻繁に利用する方に対する定額乗り放題制度などの導入について検討していただきたい。	大台町地域公共交通計画（案）P69 【取組1-2】 (2)「公共交通を利用しやすい環境づくり」	関連する取組等について以下のとおり修正します。 【修正案】 キャッシュレスによる・・・町営バスやデマンドタクシーの支払い方法に、「回数券」や「デジタル回数券」（スマートフォンアプリを使った回数券）、「定額乗り放題制度」の導入を検討します。
3	イ	高齢化が進み運転免許の返納者が増えることにより外出手段として町営バスを利用する事が多くなると思います。しかし、高齢者が町営バスを利用したくても、自宅からバス停までの距離が遠く町営バスを利用できないといった問題を抱える地域があります。 このような問題を解決するため、自宅からバス停までの送迎などを実施することによって町営バスの利用者が増える可能性があると思いますので、検討していただきたい。	大台町地域公共交通計画（案）P77 【取組4-1】 (2)「高齢者の社会活動を促進する地域の取組への支援」 (3)「降車フリー区間の設置」 (4)「地区内の停留所・駅までの移動手段の実証運行」	本町では今後も高齢化が進展する事が見込まれており、高齢者の移動支援の充実は重要な課題であると考えています。 そのため、大台町地域公共交通計画（案）の基本方針IVでは「高齢者のお出かけを応援するための、公共交通施策に取り組む」としています。 関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。
4	イ	過疎化・高齢化が著しい大杉谷地区では町内一律の取組は適さないと考えられるため、大杉谷地区独自の取組が必要と考えます。	大台町地域公共交通計画（案）P63 基本方針I「地域の特性や実情に合った形で、将来にわたり公共交通の維持に取り組みます」	本町の地域特性上、町内一律の取組では各地区が抱える課題などの解決は難しいと考えられます。 そのため、大台町地域公共交通計画（案）の基本方針Iでは「地域の特性や実情に合った形で、将来にわたり公共交通の維持に取り組む」としています。
5	イ	大杉谷地区を運行する送迎車両（保育園・小中学校・各種介護施設の送迎バスや登山バスなど）への地域住民の相乗りの実施。	大台町地域公共交通計画（案）P70 【取組1-3】 (1)「町営バスの運行方法・運行形態の定期的な見直し」	関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。

番号	区分	意見の趣旨	関連する取組等	大台町の考え方
6	イ	大杉谷地区の住民の外出目的は「買い物」・「通院」が多いため、目的に応じた取組の実施。	大台町地域公共交通計画（案）P71 【取組2-1】 (3) 「買い物特別便の実証運行」	関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。
7	イ	小型車両による乗降フリー車両の運行。	大台町地域公共交通計画（案）P72 【取組2-1】 (5) 「降車フリー区間の試行」	関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。 なお、乗降フリー区間については、交通量や道路幅員等の安全要件を満たし、警察の許可が下りた区間に限り可能となります。
8	イ	町営バスの運行時刻を平日・土日祝日で変える（土日祝日は運行本数を減らす）。	大台町地域公共交通計画（案）P70 【取組1-3】 (1) 「町営バスの運行方法・運行形態の定期的な見直し」	町営バスの運行については、利用状況などを考慮し定期的に運行方式を見直すこととしています。 関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。
9	イ	利用の少ない早朝・夜間便を減らす。	大台町地域公共交通計画（案）P70 【取組1-3】 (1) 「町営バスの運行方法・運行形態の定期的な見直し」	町営バスの運行については、利用状況などを考慮し定期的に運行方式を見直すこととしています。 関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。
10	ウ	町営バスとスクールバスの連携について考える。	なし	報徳診療所から泉方面、栗谷方面を運行する南岸中心路線はスクールバスの空き時間を利用し町営バス（自家用有償旅客運送）として運行をしています。

番号	区分	意見の趣旨	関連する取組等	大台町の考え方
11	ウ	学校の近くに停留所を設ける。	なし	<p>町営バスについては宮川小学校・宮川中学校のスクールバス乗り場に「学校前停留所」を設置しています。</p> <p>昂学園・三瀬谷小学校・大台中学校については学校の前に停留所はなくいずれも最寄りの停留所からは10分程度歩く必要があります。停留所の移設・増設については現在の利用状況も考慮したうえで検討します。</p> <p>三瀬谷地区・日進地区を運行するデマンドタクシーについても三瀬谷小学校・大台中学校・日進小学校については学校の前に停留所はなくいずれも最寄りの停留所からは10分程度歩く必要があります。停留所の移設・増設については現在の利用状況も考慮したうえで検討します。</p>
12	ウ	保育園児の送迎にも町営バスを利用できるような時間帯の運行を行う。	なし	<p>宮川保育園では保育園児の送迎バスを運行しています。</p> <p>三瀬谷認定こども園、川添保育園・日進保育園については、保護者による送迎を行っていますが、町営バスの運行エリア外となります。</p>
13	ウ	環境に配慮したEVバスの導入。	なし	車両更新の際に検討します。
14	イ	三瀬谷からJRを利用して観光（外出）したくても三瀬谷駅に駐車場が整備されていない。町営駐車場から三瀬谷駅までのアクセスが悪いため、JRを利用しづらい状況なので、町営駐車場から三瀬谷駅までのアクセスの改善を図ることができればJRの利用者が増えると思う。	大台町地域公共交通計画（案）P74 取組2-3 (2) 「公共交通事業者間の定期的な意見交換」	関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ、JR三瀬谷駅から町営駐車場へ南北に行き来できる連絡道の整備についてJR東海と協議します。
15	イ	JRの運行について高校生が帰宅する際、多気駅ではなく三瀬谷駅まで利用できるような運行ダイヤにすれば利用しやすくなると思う。	大台町地域公共交通計画（案）P74 取組2-3 (2) 「公共交通事業者間の定期的な意見交換」	関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえJR利用者、地域住民の利便性の向上を図るためJR東海と協議します。

番号	区分	意見の趣旨	関連する取組等	大台町の考え方
16	イ	<p>大台町地域公共交通計画（案）P22に記載のある鉄道（JR紀勢本線）における待合環境について、大台町の公共交通ネットワークは、町内で移動する町営バス、デマンドタクシー、町外へ移動するJR紀勢本線、三重交通バス松阪熊野線があります。その中でも、三瀬谷駅は大台町の中心駅であり町内の公共交通ネットワークの中心地です。その場所が無人駅で案内所や切符売り場等の設備もなく寂しい雰囲気があります。</p> <p>東海交通事業（JR東海の駅営業部門のグループ会社）に業務委託による再有人駅は厳しいかもしれませんが、町職員が切符等を販売する簡易委託による再有人駅化を望んでおります。有人駅化にすることで公共交通・観光案内等も可能になり、駅利用客の増加・地域の方々の拠点施設になるだけでなく、今まで多気駅か紀伊長島駅まで切符を購入しに行く手間も省けると考えています。現在、マリオットホテルも完成し大台町も観光しやすい場所になりつつあります。</p> <p>三瀬谷駅の乗車人数は200人程度ですが、一部の特急が停車する高山本線の飛騨高山、中央西線の南木曾駅など200人～300人程度の駅でも簡易委託による切符販売を行っています。交通・地域の交流拠点に三瀬谷駅の再有人化を望みます。</p>	<p>大台町地域公共交通計画（案）P74 取組2-3 (2)「公共交通事業者間の定期的な意見交換」</p>	<p>関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ、JR三瀬谷駅の有人化についてJR東海と協議します。</p>

番号	区分	意見の趣旨	関連する取組等	大台町の考え方
17	イ	現在の町営バスの運行ダイヤでは報徳診療所利用者にとって利便性は低く、午後からの受診に利用できないケースや、受診後の帰宅までに数時間待つ必要があり利用者の多くはタクシー券を利用し帰宅していますので、大台町地域公共交通計画(案)P69かP71に「通院に適した町営バスの運行」の項目を追加していただきたい。	大台町地域公共交通計画(案)P70 取組1-3 (1)「町営バスの運行方法・運行形態の定期的な見直し」  大台町地域公共交通計画(案)P72 取組2-1 (4)「地区内の停留所・駅までの移動手段の実証運行」	町営バスの運行については他の公共交通機関との乗り継ぎについても考慮し運行ダイヤを調整していることに加えて本町の町営バスは大杉谷地区から三瀬谷地区までの区間を運行しており運行ダイヤを変更する場合は大幅な見直しを行う必要があるため、慎重に検討を行う必要があると考えています。 また、報徳診療所から泉方面、栗谷方面を運行する南岸中心路線はスクールバスの空き時間を利用して運行をしており、運行できる時間帯は限られています。 しかしながら、運転免許を持たない高齢者の「買い物」・「通院」を行う際の移動手段として町営バスは一定のニーズがあることについては本町でも把握していますので、関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組むことに加えて、報徳診療所が保有する輸送資源による送迎の実施についても検討します。
18	イ	以前は一カ所に旧報徳病院・宮川歯科診療所・JA・宮川総合支所・郵便局などが立地しており周辺への移動についても平坦で距離も短かったのですが、平成27年度に旧報徳病院から現在の報徳診療所へ移転したことに伴い、報徳診療所から他の施設への移動は坂道が多く高齢者にとっては負担が増えてしまいましたので、関係機関とのきめ細かな調整を実施していただき利便性を高めていただきたい。	大台町地域公共交通計画(案)P73 取組2-2 (1)「拠点地域内における新たな移動手段の提供」  大台町地域公共交通計画(案)P78 取組4-2 (2)「拠点地域内における買い物などでの移動の支援」 (3)「拠点地域内における高齢者の自由な移動の支援」	本町では今後も高齢化が進展する事が見込まれており、高齢者の移動支援の充実が重要な課題であると考えています。 そのため、大台町地域公共交通計画(案)の基本方針IVでは「高齢者のお出かけを応援するための、公共交通施策に取り組む」としています。 関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。
19	イ	報徳診療所前の停留所は昴学園の生徒が頻繁に利用しており、夏の暑い時期や、冬の寒い時期に外でバスを待っている姿が見受けられますので、大台町地域公共交通計画(案)P76に記載のある(1)「バスなどを待ちやすい環境づくり」については早速取り組めることだと思っておりますので、頑張ってください。	大台町地域公共交通計画(案)P76 取組3-2 (1)「バスなどを待ちやすい環境づくり」	関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。

番号	区分	意見の趣旨	関連する取組等	大台町の考え方
20	イ	<p>大台町地域公共交通計画（案）P70に記載のある（3）「運行事業者の乗務員不足・高齢化問題に関する情報収集と対応の検討」については、観光と地域公共交通をあわせた運用を行ってはどうかと思います。</p> <p>（運用例） 大杉谷地区を特区としてライドシェアを許可し、登山センターでEVトゥクトゥクを導入し地域おこし協力隊による輸送及び自宅から停留所までの高齢者の外出を支援する。</p>	<p>大台町地域公共交通計画（案）P70 取組1-3 （1）「運行事業者の乗務員不足・高齢化問題に関する情報収集と対応の検討」</p> <p>大台町地域公共交通計画（案）P83 取組6-1 （1）「観光とコラボした公共交通のPR活動、企画の検討」</p>	<p>登山バスなどの運行については、既に町内の複数の運行事業者が実施していることから、関係機関との慎重な検討を進める必要があると考えています。</p> <p>また、ライドシェアの導入については国の今後の法整備などの状況を注視し検討します。</p> <p>関連する取組等を進めるにあたっては、頂いた意見の趣旨を踏まえ取り組みます。</p>